

2023年9月吉日

近畿本部機械システム部会 第100回記念例会開催のご案内

近畿本部機械システム部会
部会長 田岡 直規

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

近畿本部機械システム部会第100回記念例会を下記の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。

“アフターコロナ”の社会変容に対応して会員の皆様の利便性向上を図る観点から、今回の例会も会場開催に加えてWeb配信形式との併催で開催いたします。また、懇親会につきましては、コロナ等の感染拡大状況に大きな変化がない限り開催する予定ですので、参加ご希望の方は、例会参加申し込み時に懇親会欄の「参加」をご選択ください。

今回は、第100回記念例会として、テーマである『**近未来社会を展望したときに見える関連技術を知る**』と題して、技術士による関連する4件の講演を予定しております。その後、コメンテーターにも加わって頂き、パネルディスカッションも予定しております。

当部会員をはじめ、建設部門、電気電子部門、情報工学部門、航空・宇宙部門、化学部門など、近畿本部内の他部門の技術士正会員・準会員はじめ、当会未入会の新規合格者や非会員の方もご参加いただけますので、奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

記

1. 開催日時：2023年11月11日（土）

12:20頃～	会場受付、Webアクセス受付 開始
13:00～17:00	講演会
17:30頃～	懇親会

2. 開催形式：会場開催及びWebリモート聴講（Zoom）の併催

※参加お申し込みの際、**通信欄**に「**会場参加**」または「**Webリモート参加**」を**明記**ください。

※講演資料の配付につきましては、本案内「6. 配布資料について」を参照ください。

2-1. 講演会場：大阪産業創造館 2階 イベントホール

所在地：〒541-0053 大阪市中央区本町1丁目4-5

電話：06-6264-9800 URL：<https://www.sansokan.jp/>

会場へのアクセス：

〈Osaka Metro 中央線堺筋本町駅を利用〉

1号出口から、北へ。本町通の横断歩道を北に渡り、東（右）に進むと川（本町橋）の手前。

〈Osaka Metro 堺筋線堺筋本町駅を利用〉

12号出口から、本町通をまっすぐ東へ。信号を2つ渡り、川（本町橋）の手前。

2-2. 懇親会場：ホテルプリムロード大阪

所在地：〒540-0008 大阪府大阪市中央区大手前3丁目1-43

電話：06-6941-1231

2-3. Web リモート聴講：

接続先情報は、開催日の数日前に、参加申込時に登録されたメールアドレス宛にお知らせいたします。

3. プログラム：

- 12:20 頃～ 会場受付および Zoom アクセス受付 開始
- 13:00～13:15 開会挨拶 部会長 田岡 直規、本日の進め方
- 13:15～13:45 講演1：「脱炭素社会に向けた水素国際サプライチェーン」
講師：神谷祥二 技術士（機械部門） 川崎重工業(株) 水素戦略事業本部
- 13:45～14:15 講演2：「陸と海と空」の推進装置のカーボンニュートラル」
講師：犬飼保夫 技術士（航空・宇宙部門、総合技術監理部門）
犬飼保夫技術士事務所
- 14:15～14:25 休憩
- 14:25～14:55 講演3：「建築物の省エネルギー～法規制、ZEBの紹介」
講師：黒田憲二 技術士（電気電子部門、総合技術監理部門）
鹿島建設(株) 建築設計部
- 14:55～15:25 講演4：「生成 AI が切り開く新しい未来～私たちの生活はどう変わる」
講師：野原英則 技術士（情報工学部門、総合技術監理部門）
京セラ(株) 法務知的財産本部
- 15:25～15:40 休憩
- 15:40～16:30 パネルディスカッション
コメンテーター： 田島收 技術士（機械部門）
本多利行 技術士（情報工学部門）
- 16:30～17:00 事務連絡（アンケートと CPD 連絡、次回以後の例会予定の告知等）
- 17:00 閉会

4. 講演概要

講演1：「脱炭素社会に向けた水素国際サプライチェーン」

講師：神谷祥二 技術士（機械部門）

講演概要：

脱炭素社会に向けたグリーン水素導入が世界的に加速されている、特に欧州の水素導入計画は、ロシアのウクライナ侵攻以降の見直しにより 2030 年に 2,000 万トン（日本政府の 2050 年導入計画に相当）を目標とした。これに伴い水素利用系も船舶、鉄道、航空、プラント等への拡大と関連インフラも大規模化する傾向にある。本講演では、大規模国際サプライチェーン、水素の大型利用の拡大、及び新たな安全・国際基準について報告する。

講演2：「陸と海と空」の推進装置のカーボンニュートラル」

講師：犬飼保夫 技術士（航空・宇宙部門、総合技術監理部門）

講演概要：

昨年講演した「これからの航空機用燃料」の続編として、「陸と海と空」の各交通機関の推進装置に関するカーボンニュートラル(CN)について述べる。今後 2035～50 年に CN を達成するために、その手段として①各種電池②水素燃料③合成燃料等の技術開発が日々進展している。これら技術の適用に際しては、各推進装置の運用特性に応じ、より適する技術を選択する必要がある。現時点の各技術状況をもとに各推進装置への適用動向を探る。

講演3：「建築物の省エネルギー～法規制、ZEB の紹介」

講師：黒田憲二 技術士（電気電子部門、総合技術監理部門）

講演概要：

近年、建物を建築する場合、建築物省エネ法によるエネルギー使用量を一定値以下にしないと建築の許可（確認申請）が下りなくなっている。法規制を最低限守るのみでなく、さらに進んで、ZEB（Zero Energy Building）（ゼブと読む）の建設も企業としてのトレンドになってきた。今回は、建築物省エネの法規制、ZEB に関して述べる。

講演4：「生成 AI が切り開く新しい未来～私たちの生活はどう変わる」

講師：野原英則 技術士（情報工学部門、総合技術監理部門）

講演概要：

生成 AI は、高度な自然言語処理を可能とし、複雑な文章の生成や自然な対話を実現します。大量のデータを効率的に整理・分析し、単なる数字、文字の羅列ではなく、その中から意味のある情報を抽出することが可能となります。これらの技術は、医療診断、新薬開発、環境モデリング、教育など、多くの分野で進化し、効果的な問題解決に貢献するでしょう。生成 AI 活用における人間と AI の協働の在り方や、AI 倫理とセキュリティの進化の重要についても触れたいと思います。

5. 参加費

講演会

日本技術士会正会員ならびに準会員（部門不問）	～ 1,000 円
近畿本部・兵庫県支部協賛団体の方	～ 1,000 円（1口1名）
非会員の方（会場に限り参加可です）	～ 2,000 円
技術士試験合格者無料パスポート（ <u>2023 年度発行</u> ）提示者	～ 0 円

懇親会

会員・非会員に関係なく、一律 4,000 円

【参加費のお支払方法について】

<会場にて参加の方>

講演会参加費、懇親会参加費ともに、例会会場受付にて現金でお支払いください。

<Web リモートにてご参加の方>

例会終了後、概ね半月以内に、機械システム部会のゆうちょ銀行口座へ上記所定の金額をお振り込みください。なお、振込手数料は参加者の負担とします。

*今回も例会では、会場開催と Web リモートの併催とするに当たり、参加費は参加方法によらず同額といたしました。Web リモートのみでの開催時と比較すると参加費用の値上げとなりますが、併催にかかる経費（Zoom ライセンス、マイク・PC 等の機材）が必要であること、また会場開催においても Web リモートにおいても、提供する価値（講演の内容）は同一であることによります。予めご了承の程、お願いいたします。

*非会員は会場での参加のみ可とします。なお、参加費は部会規定によります。

6. 配付資料について

今回のご講演資料の配付につきましては、次の通りといたします。また、資料の複写、転送は厳禁とします。ご理解、ご了承の程をお願いいたします。

- 会場開催と Web リモートの併催であることから、会場参加者・Web リモート参加者とも、配付資料は PDF ファイルをメールにて配信する形式に統一し、例会でのペーパーレス化を実施します。会場参加者の方への印刷物の配付はいたしませんので、予めご了承ください。
- 講演資料は、参加申し込みをいただきました方々に対し、例会前日までにメールでお送りします。会場参加の方は、各自で印刷してご持参いただくか、所有されているタブレット、もしくは PC などをご持参いただいで表示する等でご対応ください。

7. CPD 行事参加票とアンケートについて

会場参加者にお渡しする領収書には、アンケート URL を記載しております。Web リモート参加者には、講演会終了近くにアンケート URL をチャットでお知らせします。URL からアンケートに記入、送信いただいた後に、CPD 参加票をダウンロードしていただけます。各自、画面案内に従い、入手ください。

ペーパーレス化は、SDGs の 17 のゴールのうち、8 番（働きがいも経済成長も）と 12 番（つくる責任つかう責任）に該当するものでもあります。何卒ご理解をお願いいたします。

8. 参加申し込み方法 および 注意事項

日本技術士会近畿本部機械システム部会の Web サイトにアクセスし、

<http://www.ipej-knk.jp/bukai/kikai/kikai-gyouji.html>

- ① 11月「第100回例会参加申込」の各欄に所定の項目を入力いただき、「確認」を押して送信ください。

② 通信欄に「会場参加」または「Web リモート参加」を明記ください。

Web リモート参加をご希望の方で、Zoom の URL をお知らせするメールアドレスが参加申し込みのものとは異なる場合は、Zoom へのアクセスに当日利用されるアドレスを通信欄に記入ください。（例：勤務先アドレスから参加を申し込んだが、自宅での Zoom 聴講には自宅アドレスからアクセスする場合など）

- ② 参加申し込み〆切：2023年11月8日（水）

但し、〆切前であっても、定員に到達次第締め切ります。

(講演会：会場約80名、Web100名、懇親会：～60名)

また、講演会のキャンセル待ちはございません。

- ④ コロナ等の感染拡大状況次第では、今後、会場での講演については中止との判断を下さざるを得なくなる可能性もございます。その場合は、参加お申し込み時に使用されたアドレスに連絡いたします。携帯電話等への連絡を希望される場合は、通信欄にご記入ください。
- ⑤ **【注意事項】Zoomを用いたWebリモート参加について**
ZoomでのWebリモートご参加に際し、事前準備と例会当日の参加時注意事項を次ページに記載しますので、ご確認・ご対応を宜しくお願いいたします。

別紙

【Zoom アプリのセットアップ方法】

<PC の場合>

以下のサイトにアクセスして、「ミーティング用 Zoom クライアント」をダウンロードし、PC にインストールしてください。

<https://zoom.us/download>

<スマートフォンの場合>

「Zoom Cloud Meetings」というアプリをインストールしてください（無料）。

【Zoom アプリの入手方法】

iPhone/iPad は Apple store から入手できます。

<https://apps.apple.com/jp/app/zoom-cloud-meetings/id546505307>

Android は Play ストアから入手できます。

<https://play.google.com/store/apps/details?id=us.zoom.videomeetings&hl=ja>

*例会参加には、Zoom のアカウント登録・ログインは不要です。

*初回起動時に、マイクやカメラへのアクセス許可を求めるメッセージが出てきますが、すべて「許可する」をクリックしてください。

*予めソフトのインストールが完了していれば、会議案内の URL をクリックすれば参加できます。

（ミーティング ID やパスワードの入力は不要。）

→当日までにアプリのセットアップを完了しておくことを推奨します。

以上。

i) Zoom を初めて使用される方を対象に、PC もしくはスマートフォンでのセットアップ方法を別紙に記載しています。例会当日にスムーズに参加していただくため、該当される方は、例会当日までにセットアップを完了させておいてください。

ii) Zoom の接続トラブル等が生じた場合、例会開始の直前に参加申込者にメールにて緊急連絡を流し、対処法をお知らせします。よって、お申し込み時に記入いただくメールアドレスは、ご自宅等受講場所で受信可能なものをご選択ください。また、お手許の受信メディアでは、メールソフトを起動させておいてください。

iii) オンライン例会をスムーズに進行するため、参加者各位には当日、以下の点を遵守いただくようお願いいたします。

- ・接続許可／不許可は Zoom における表示名にて判定するため、ご氏名の表示は日本語による実名表記としてください。
- ・参加中は、マイクをミュートに設定してください。
- ・各講演後に、質疑応答の時間を設けます。

- 質問のある方は、講演中に Zoom のチャット機能を用いて質問事項を記入・送信してください。

- 司会者の指名を受けた質問投稿者は、マイクのミュートを解除して、改めて口頭でご質問ください。

- 講演者の回答終了後、マイクはミュートに再設定してください。

- 時間に余裕があれば直接口頭での質疑も受け付けますので、司会者の指示に従ってください。